中部農林　散　策

令和７年　5月9日　号
発信者　校長 新垣博之

４／２８　第１回校内農業クラブ大会が開催

農業クラブとは、高校で農業を学ぶ生徒により組織され、農業学習の向上を目的に活動。本校では、年2回校内で意見発表やプロジェクト発表が行われます。校内代表が県大会・九州大会・全国大会へと出場します。**昨年度は、九州代表で全国大会に出場し、優秀賞を受賞しました。**福祉科・総合実務科・定時制農業科の代表は弁論の部に出場。

発表者達は、学科の先生方と原稿チエックや発表練習を行い、各発表者は堂々と意見を述べていました。

生徒主体に行われる本大会の大会運営、会場作成等も、本校の大事な学習活動です。指導性・社会性を培います。

全生徒・職員が参加し、発表会が開催

アナウンス、進行、計時などすべて生徒が運営

出番を待つ発表者の皆さん　原稿チエック中

私（校長）も高校時代出場しましたよ。緊張しました

各発表者の区分と発表テーマ

区分：１類「生産・流通・経営」

２－３　農業ができること。私ができること

３－２　地産地消だけでは解決しない現実

３－３　おからで繋ぐ未来

３－１　SDGｓ12 のつくる責任つかう責任
　　卵を産み終えた採卵鶏のその後と活用方法

区分：２類「開発・保全・創造」

１－４　活かして守ろう　地元の森林資源

２－１　白化したサンゴの農業利用

２－４　沖縄の自然環境について

２－２　食品ロスと地球温暖化について

３－４　リユースから資源を守る

区分：３類「ヒューマンサービス」

３－１　在来野菜と共にいきる

３－３　美味しさを楽しむ

３－２　農業とアート

弁論の部

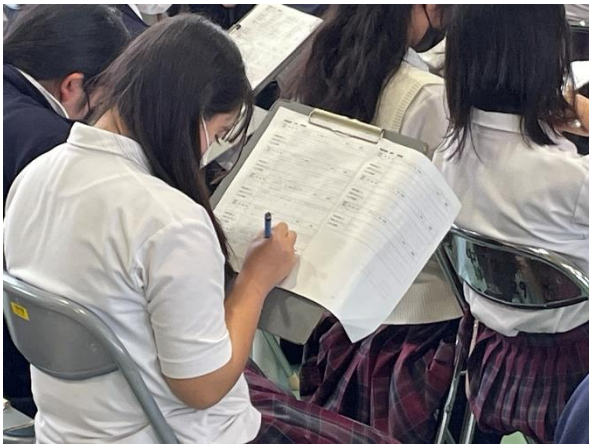
３－５　農福連携について私が考えたこと

３－６　３年生になって

定時農業科３年　私にとって農業とは何なのか

１組熱帯資源科　２組園芸科学科　３組食品科学科

４組造園科　５組福祉科　６組総合実務科



聴衆の生徒も、発表合間に記録シートに感想を記入